

元八田ひろみ参院議員秘書

愛知選挙区

もとむら伸子

設楽ダム 建設ストップを

日本共産党

愛知県内の一番の「ムダ遣い」となっている設楽ダム事業。三河湾六条潟へ悪影響を及ぼす可能性もあり、環境破壊のダム事業でもあります。ムダなダムは中止して、暮らしの財源にまわすべきです。

環境を守る立場で 国交省へ中止求めよ

日本共産党の市田忠義書記局長は4月20日、設楽ダム建設について、環境への影響について国会（参院環境委員会）で質問しました。

目的・根拠を失ったダムは見直すべき

「検証をすすめる」
(藤本政務官)

市田書記局長は、戦後最大規模の洪水でもダムなしで対応できること、用水事業によって1億トンを超える供給余力があることを指摘し、2千億円もかける「無駄なダム事業は見直すべき」とただすと、環境相は、ダムに頼らない治水へ政策転換をしているとして、設楽ダムも検証の対象になっていると答弁しました。



設楽ダム建設予定地

第三者機関でネコギギの保全対策を 「検討したい」(小沢環境相)



ネコギギのイラスト

市田氏は、豊川上流に生息する絶滅危惧種ネコギギが、事業によって生息域が消失することから、「移植の実験結果からも第三者機関で保全対策の検討をすべき」とただすと、環境相は、「これから検討する」と答弁しました。

六条潟にも悪影響 国交大臣に事業の中止を

「もう一度検討する」
(小沢環境相)

市田氏は、ダム建設によって三河湾に及ぼす影響についても指摘。アサリの稚貝が大発生する六条潟も影響を受けることを、関係学会からも指摘されていると追及。「環境を守る立場で国交省に中止を」と訴えました。環境相も「市田委員の指摘とあればもう一度検討する」と答弁しました。



制度解説

比例代表は 日本共産党 と政党名を

愛知民報

(発行) 愛知民報社 〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番27号 愛知あかつき会館内 (1966年7月31日第三種郵便物認可) / 2010年5月号外 日本共産党の見解を紹介します。

連絡先 日本共産党愛知県委員会 〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番27号
Tel. 052-261-3461 HP <http://www.jcp-aichi.jp/>

国会秘書6年 抜群の調査能力生かし

設楽ダムSTOPへ全力

愛知
選挙区

もとむら伸子

日本共産党

地域住民と一緒に設楽ダム建設中止の運動を行っているのが、参院愛知選挙区のもとむら伸子さんです。八田ひろ子元参院議員の秘書時代から調査・研究を続けて、設楽ダム事業の問題点を明らかにし、漁協、森林組合と懇談し共同を広げています。

総事業費 2070 億円

献金・天下りを明るみに

もとむら伸子氏は、水余りで必要のない設楽ダムをなぜつくるのか、調査・研究を重ね、受注企業から自民、公明、民主へ政治献金が渡り、県幹部職員が受注企業に天下っていたことをつきとめました。記者会見で調査資料を発表して以降、マスコミもとりあげました。



09年10月30日(上)と12日付中日新聞

何度も現地を調査



水没予定地を見学するもとむら氏 (写真右から2番目=09年12月16日)

もとむら氏は、何度も設楽ダム建設予定地を調査し続けています。

国交省へ中止を申し入れ



国交省へ申し入れを行うもとむら氏 (写真右=09年11月25日)

もとむら氏は、昨年11月25日、国交省へ「ムダで環境破壊のダム建設は中止を」と申し入れを行いました。

設楽町長、森林組合、県漁連と懇談



横山設楽町長と懇談するもとむら氏 (写真右=09年12月16日)



愛知県漁連と懇談するもとむら氏 (写真左から2人目=2月24日)

もとむら氏は、設楽町長、豊根森林組合長、愛知県漁連など各界と懇談。横山設楽町長との懇談で、もとむら氏はダム建設を中止した際の生活再建などの党の立場を語ると、設楽町長も「ぜひ実現してほしい」と期待を寄せました。

しん 赤旗

日刊●2,900円 日曜版●800円

購読申込書

おなまえ

電話 ()

おところ 〒

○をつけてください。 日刊●2,900円 日曜版●800円

お申し込みはお近くの党事務所または党員か右記まで 日本共産党愛知県委員会 TEL:052-261-3461 FAX:052-263-9810